

# 行ってきました！ 知られざるひろしまの遺跡探訪Ⅳ Rail&Buss&てくてくツアー第3回

## 三角州に築かれた謎の館・中津居館跡と、山中に眠る廃城・岩国城

10月21日（土）、遺跡探訪ツアーの第3回を実施しました。今回は広島をちょっぴり飛び出して、岩国へ。三角州に築かれた中津居館跡と、岩国城を見学に行きました。今回は岩国市教育委員会の藤田慎一さんに、特別講師を務めていただきました。まずは白崎八幡宮、そして中津居館跡へ。どちらも中世に岩国を治めていた弘中氏と関係が深い所です。中津居館跡は発掘調査中で、見つかったばかりの遺構を見学しました。雨はどんどん強くなりましたが、足場の悪さをものともせず土壁にあがったり、質問も多く飛び出すなど、皆さん熱心に話を聴いていました。発掘調査中の遺跡を見られたことは、とても貴重な体験となったようです。

午後は錦帯橋へ移動し、吉川資料館と岩国城を見学！岩国城には天守が建っていますが、これは本来あった場所ではなく、昭和37年に錦帯橋から見える所に移築復元したものです。1615年の一国一城令により、完成からわずか7年で破却された岩国城ですが、今でも山中に当時壊されたままの石垣の石がごろごろ転がっています。説明板には書かれていないような話を聞きながら山中を歩き、岩国城を見学したのち無事に帰路につきました。



岩国駅集合！すでに雨・・・



白崎八幡宮へ



中津居館跡見学



調査現場をみています



館跡はとにかく広い



雨の錦帯橋



岩国城の井戸。秘密の通路あり？



岩国城の石垣には刻印がありません



復元された天守の前で